



自動車のアーキテクチャ図

サービスとしてのカメラ



サービスとしてのカメラ: 自動車のアーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

サービスとしてのカメラ i

サービスとしてのカメラ図 1

詳細情報 2

図の履歴 2

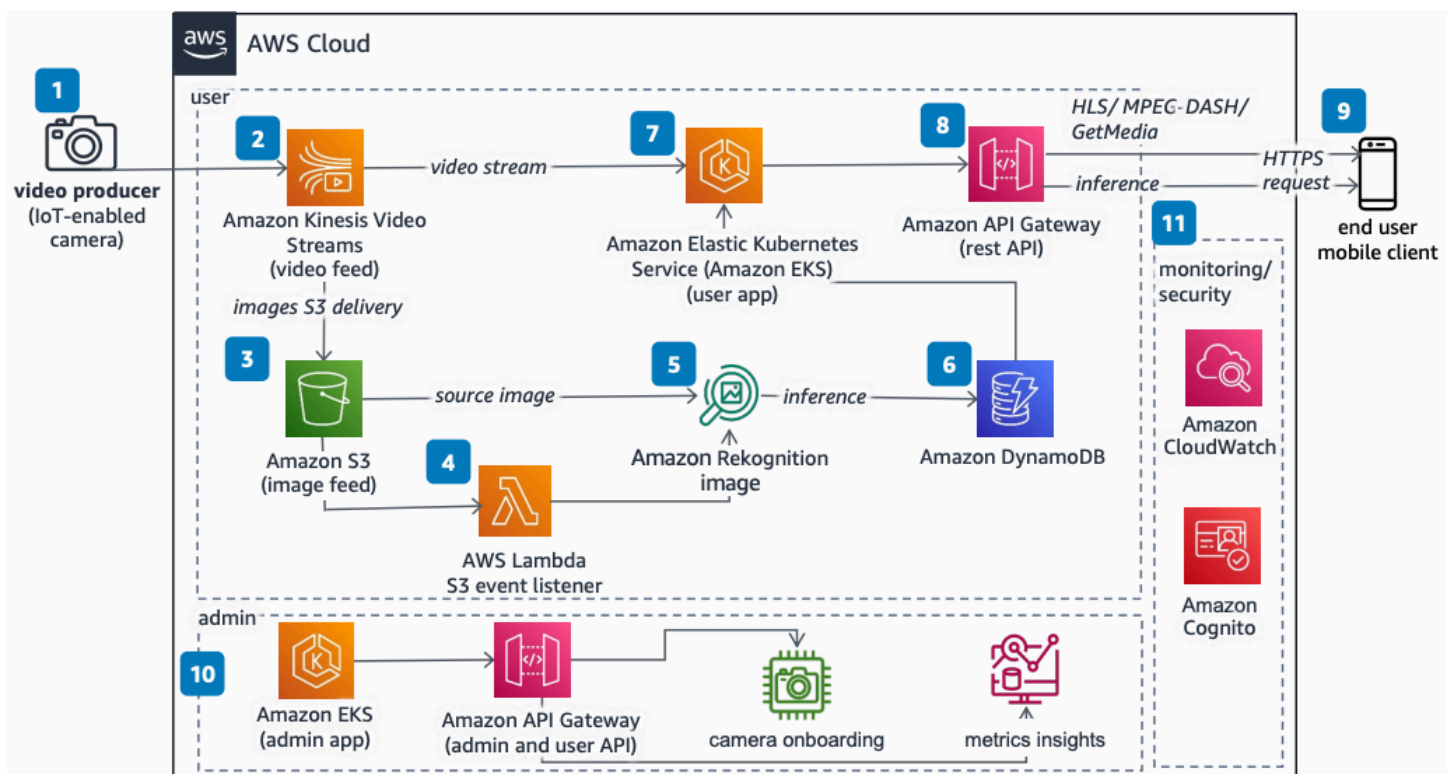
..... iv

サービスとしてのカメラ

公開日: 2023 年 1 月 25 日 ([図の履歴](#))

このアーキテクチャでは、モノのインターネット (IoT) 対応カメラを使用して、ほぼリアルタイムで消費できるライブビデオフィードと機械学習 (ML) 推論を生成できます。このソリューションでは、[Amazon Kinesis Video Streams](#)、[Amazon Rekognition](#)、[Amazon Elastic Kubernetes Service](#) (Amazon EKS)、[Amazon API Gateway](#) を使用します。

サービスとしてのカメラ図



次の手順では、アーキテクチャについて説明します。

1. Amazon Kinesis Video Streams プロデューサーライブラリを使用してビデオフィードを生成します。
2. Amazon Kinesis Video Streams にライブビデオフィードを取り込みます。
3. オンデマンドまたは自動機能を使用してライブフィードをイメージに変換し、そのイメージを [Amazon Simple Storage Service](#) (Amazon S3) に送信します。
4. Amazon S3 書き込みイベントは [AWS Lambda](#) 関数を呼び出します。関数はイメージを Amazon Rekognition に送信して推論を生成します。

5. 推論とメタデータを [Amazon DynamoDB](#) に保存します。
6. APIs を使用して DynamoDB から推論を取得します。
7. ユーザーアプリケーションは、Kinesis Video Streams からライブフィードを消費し、DynamoDB から推論を取得し、REST API を使用してライブフィードを公開します。ユーザーアプリは Amazon EKS で実行されます。
8. API Gateway は、動画フィードと推論のために API を公開します。
9. エンドユーザーは APIs から 2 つの API を使用します。1 つ目は、HTTP Live Streaming (HLS)、[MPEG-DASH](#)、または GetMedia ストリーミングを使用してビデオフィードを提供します。2 つ目は ML 推論を提供します。
- 10 Amazon EKS の管理者アプリは、ガバナンス、管理 APIs、ユーザー APIs、カメラのオンボーディング、メトリクス、インサイトを処理します。
- 11 [Amazon CloudWatch](#) を使用して、スタック全体のログとメトリクスを保存します。[Amazon Cognito](#) を使用して、API Gateway によって生成された API フィードを保護します。

詳細情報

詳細については、次のリソースを参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)

図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図に関する最新情報を受け取るには、RSS フィードにサブスクライブします。

変更	説明	日付
初版発行	リファレンスアーキテクチャ図が最初に公開されました。	2023 年 1 月 25 日

RSS サブスクリプションの要件

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。